

平成28年度 行政評価表

所属部	健康推進部	所属課	健康づくり課	正職員数	25人	その他職員数	10人	電話番号 (内線)	055-973-3700 (内線6471)
-----	-------	-----	--------	------	-----	--------	-----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	I 安全・安心に暮らせるまち
	基本方針	1 健康・福祉を育むまちづくり
	施策名	2 安心できる医療体制の確保<地域医療>

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	234,232				
決算額 (千円)	233,457				

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字:補正・流用により当初予算額から変更した予算額

所管する施策の 方向一覧	I-1-2-(1)医療体制の充実
	I-1-2-(2)安心できる救急医療体制の構築

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
安心して医療サービスを受け ることのできる環境の満足度	市民意識調査で満たされて いると回答した市民/全回 答者×100	目標	40.0%	50.0%	60.0%	70.0%	80.0%
		実績	40.8%				
		進捗状況	順調				
休日・夜間の救急医療体制 の充実の満足度	市民意識調査で満たされて いると回答した市民/全回 答者×100	目標	34.0%	38.0%	42.0%	46.0%	50.0%
		実績	29.9%				
		進捗状況	遅れ				
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	I-1-2-(1)医療体制の充実
-------	------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	周産期センターとして運営が円滑に実施できるよう、医師等の確保に向けての支援や連携を図り、産科二次救急を含めた周産期医療体制の整備を図る。 介護保険利用者やその家族・事業所に対して、寝たきり者等歯科訪問調査事業の周知を行っていく。 医師会、歯科医師会、薬剤師会との連携を図る。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	周産期センター検討推進会議を開催することで、病診連携を含めた周産期体制の構築を図る。 医師等の確保に向けて近隣市町等と連携して、県へ要望するなど支援をしていく。 健康づくり推進協議会等を開催し、医師会・歯科医師会・薬剤師会と連携し、健診や診療をより身近で受けやすい体制を整備する。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	周産期センター検討推進会議や三島総合病院事務連絡会議を随時実施して、周産期医療体制の整備を図った。 医師等の確保に向けて、近隣市町と連携して、県予算要望などを継続して行った 今年度も継続して、広報みしまや三島市公式HPに医療情報を掲載して周知を図った。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	次年度も継続して、広報みしまや三島市公式HPに医療情報を掲載していく。併せて、安易な救急医療機関での受診が真に緊急を要する患者への救急医療の妨げになることから、適正な受診をするよう啓発をしていく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

施策の方向	I-1-2-(2)安心できる救急医療体制の構築
-------	-------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	広域救急医療情報システム及びドクターバンク事業については、事業評価を含め、広域救急を検討する会議が広域で開催されるため、救急医療体制の充実について検討していく。救急医療体制については市民への周知を徹底していく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	広域救急医療情報システム及びドクターバンク事業については、事業評価を含め、広域救急を検討する会議が広域で開催されるため、救急医療体制の充実について検討していく。救急医療体制については市民への周知を徹底していく。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	広域救急医療情報システム及びドクターバンク事業については、事業評価を含めた、広域救急を検討する会議が広域で3回開催された。今後の方針については、平成29年度に継続協議をしていく。救急医療体制については市民への周知を徹底していく。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	広域救急医療情報システム及びドクターバンク事業については、事業評価を含めた、広域救急を検討する会議が広域で3回開催された。今後の方針については、平成29年度に継続協議をしていく。救急医療体制については市民への周知を徹底していく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 救急医療事業	1 休日夜間救急医療センター	患者受入数(全体)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	13,516人						
			達成状況	達成						
	2 一次救急(外科系)	患者受入数(全体)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	1,447人						
			達成状況	達成						
	3 二次救急	患者受入数(全体)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	1,417人						
達成状況			達成							
4 ICU救急	患者受入数(全体)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	470人							
		達成状況	達成							
5 沼津夜間救急医療センター	患者受入数 (三島医師会館内)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	2,132人							
		達成状況	達成							
6 広域耳鼻科	患者受入数(全体)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	410人							
		達成状況	達成							
7 広域眼科	患者受入数(全体)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	452人							
		達成状況	達成							
8 広域産婦人科	患者受入数(全体)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	29人							
		達成状況	達成							
2 休日等歯科診療事業	1 休日歯科診療	患者受入数(全体)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	285人						
			達成状況	達成						

平成28年度 スケジュール表

所属部	健康推進部	所属課	健康づくり課	正職員数	25人	その他職員数	10人	電話番号 (内線)	055-973-3700 (内線6471)
-----	-------	-----	--------	------	-----	--------	-----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	I 安全・安心に暮らせるまち	施策名	2 安心できる医療体制の確保<地域医療>
	基本方針	1 健康・福祉を育むまちづくり		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数	
													正職員	その他職員
救急医療事業	・休日夜間救急医療センター・沼津夜間救急医療センター・外科系一次救急・二次救急(外科・内科・脳外科・循環器)・ICU救急: (年間) ・眼科・耳鼻科・産婦人科:日曜・祝祭日・夏まつり・年末年始												960H	
寝たきり者等 歯科訪問調査委 託 寝たきり者等 歯科訪問診療事 業費補助金	寝たきり者等歯科訪問調査・訪問診療(義歯・歯周病・う蝕等の処置及び訪問口腔衛生指導)												100H	
休日等歯科診 療事業	・休日歯科:日曜・祝祭日・夏まつり・年末年始												100H	